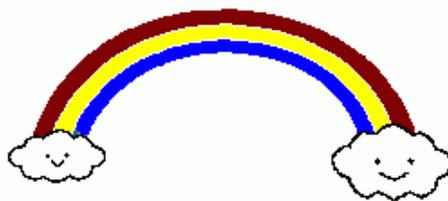


# つばき

## 3.4月号



2014年 4月17日  
特定非営利活動法人  
山口発達臨床支援センター

春です！新年度が始まります！

そしてセンターが生まれて20年目、NPO 認証から15年目の年です！



平成6年1月に一人として知り合いのいないこの地に来て、早20年が経過しました。

それまで東京のビルに囲まれて過ごしていた私たち夫婦は、新山口の駅を降り、周りが山ばかりであることが新鮮で驚きでした。赴任先への挨拶で、当時山口大学教育学部の教授であった吉田一成先生の所に伺うと、すでに私たち夫婦のために13件のアパートを探してくださってありました。その気風の良さに不安も一気に吹き飛びました。お若くさわやかな松田信夫先生と三家族で楽しく会食したことをなつかしく思い出します。

そして平成6年、防府養護学校（現 防府総合支援学校）の幼児相談で、3歳のみぎわちゃんとの出会いがありました。みぎわちゃんのお母様が徳山市で学習支援を望まれている5名のお子さんにつないでくださり、平成7年3月、つばき教育研究所山口分室として本格的に個別の学習支援を始めることになりました。その年は、榊原君のお宅に一時間毎にお子さんが来られて学習を行う方法で進めていました。いつもお昼にいただいていたおばあちゃんのうどんの美味しさは今でも覚えています。すでに二十歳を越えている5名のお子さんの、その頃のかわいらしい声もしっかり覚えています。その後、ロコミで利用を希望されるお子さんの数が増え、福祉センターの一室をお借りしたり、自宅で行ったり…。

自宅が教材で溢れかえるのを近くの民生委員さんと自治会の役員さんが見るに見かね、塾をされていた今の建物を紹介してくださいました。初対面にも関わらず塾長さんは低価格で貸してくださいました。

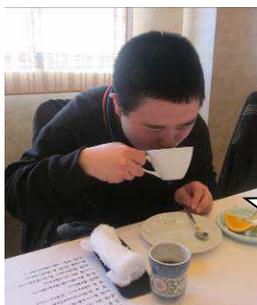
人のつながりとは不思議で素敵なものですね。子どもたちが真ん中において、子どもたちとかかわるもの同士がつながりあい、そしてまたつなげていき…。

若い頃からやりたいことをやってきた中で思うことは、人に恵まれていたということと道はつながっているということです（反面、親には心配や迷惑をかけっぱなしでしたが…）。

20年目の今年、特別なことは考えてはいません。継続性と持続性…今は、これから先につながっている道を一步ずつ歩いていこうと思います。これから先の新たな出会いと発見にワクワクしながら…。この紙面をお借りし、20年間に会ったすべての方に感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。（川間）

## 青年期「箸使いのマナー」についてお勉強しました

3月3日（月）言語聴覚障害児・者社会活動支援の会の助成金で、駅前にある「いちはな」で保護者の方を交え、箸の使い方を勉強しました。いつもと違う雰囲気の中で、ちょっと緊張しながらの食事。マナーって難しい……。



大人の気分で苦手な  
コーヒーに挑戦して  
みました。



お品書き～にぎり寿司・天ぷら・お刺身・お吸い物  
小鉢・茶碗蒸し・果物・コーヒー

# 春季セミナーのご報告

## 発達障がい(自閉症・学習障がい・注意欠陥/多動性障がい)・知的障がいの特性に合わせた 算数「比較・ちがいについて」の指導方法

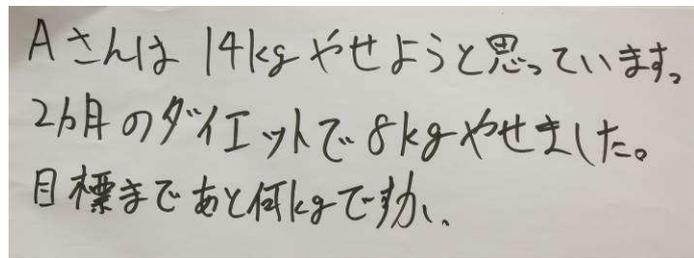
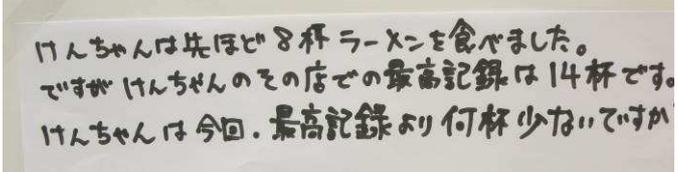
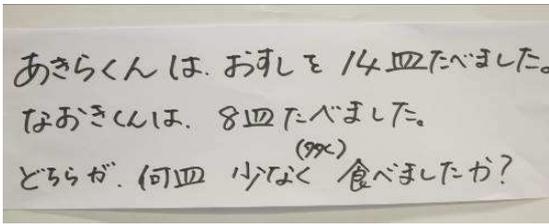


【日 時】 平成26年3月21日(金・祝)  
9:30 受付～16:30  
【場 所】 防府市地域協働支援センター  
「ルルサス防府」多目的ホール(2F)  
【内 容】 午前・・・講義 午後・・・ワークショップ

【講 師】 川間 健之介 先生  
筑波大学附属桐ヶ丘特別支援学校 校長  
筑波大学大学院人間系 教授  
川間 弘子  
山口発達臨床支援センター 理事長

～ 午前 ～

まずは、皆で「14-8」の問題を作ってみよう！  
から始まりました。  
皆さんの個性的な問題文に職員驚きでした。



次に班に分かれ、出た問題文から  
1つ問題を選び、それをどう教えるか、  
教材作りです。(問題選り中)

班で話し合います。

班で教材を作ります。



～ お昼休憩 ～ 利用者さんの作品展・センターの手作り教材を見ていただきました。



～ 午後 ～ 作った教材を使って先生役と子ども役になり、班発表。センター職員の事例報告表。

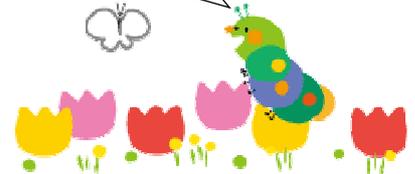


皆さんお疲れさまでした。  
今回は北海道、東京、島根、広島、長崎等県外  
の方の参加も多く、40名の方と楽しい研修の  
時間を過ごしました。当日はあいにくお天気悪  
くとても寒い日。出雲から来られた方は、3月  
というのに雪だったそうです。

## ～ 春季セミナー 皆様のアンケートより～

- \* 指導法の細かいところを教えてくださいとところがなかなかないので良かった。
- \* 毎年セミナー受けて大変勉強になっている。
- \* たし算・ひき算の種類や子どものつまずきやすいポイントを知ることができた。
- \* 指導する時の教材提示や言葉かけの方法も今後活かしたい。
- \* ワークショップで教材を考えながら、というところがすごく良かった。
- \* ワークショップを通していろんな指導のあり方、考え方に触れることができ、刺激を受けた。
- \* 様々な研修に参加しているが、今日の内容で3,000円は安い。
- \* ひき算の導入部分が「おなじ」「ちがう」であることがよく分かった。
- \* 「加法」「減法」のパターン分けを初めて知った。
- \* 指導方法の奥深さを知った。
- \* 他県の方々と話ができてよかった。

只今、夏季セミナーを企画中！！  
詳しいことが決まりしだい、  
ご案内いたします。お楽しみに♪  
今年度も赤い羽根共同募金様より  
研修企画に対して助成を受ける  
ことができました。  
ありがとうございました。



## 茶話会のご報告

日時：2月20日（木）10:00～12:00  
場所：当センター  
内容：幼児・児童を対象とした諸検査について  
講師：ふれあい教育センター  
研究指導主事 宮本 剛 先生

急に決まった茶話会。皆様にお知らせが行き届かず、申し訳ありませんでした。急にもかかわらず、参加していただいた保護者さま、ありがとうございました。

今回の茶話会は、今の支援学校の現状や「学ぶ権利の保障」、どうやって学ぶのか、みんな均一ではないこと。いろいろ聞くことができ、とても勉強になりました。また検査した時の結果については、結果だけで判断しない、決めつけない、気にしない。結果だけがすべてではないこと・・・など。参加された保護者さまは、「これから通級が特学が考えなくてはいけない時期。お話しが聞けて良かった。」とのことでした。

いつも茶話会に参加して思うこと・・・茶話会ってお話聞くだけで勉強になるな～。是非、皆さまにもお気軽に参加していただくと嬉しいな・・・。次回、お待ちしております！！

## 山口特別支援教育臨床研究会のご報告



日時：2月 16日（土）

9:30～11:30

場所：当センター

講師：とみた小児科 臨床心理士  
松田 敦子 先生

### 【内容】～障がい児・者のきょうだいの思いと 育ちを支えるために～

障がいのある弟への思いときょうだいであることに対する思い、これまでの体験談を伺いました。また、就学前・小・中・高・大学・大人と共に時間を過ごしてきた中で抱いた思いについても語っていただきました。

きょうだいは障がい児・者と生活を共にすることで福祉・社会について考え、思いやりや優しさを身に着けられる反面、きょうだいとして課せられた役割に負担を感じたり、葛藤や欲求不満などを抱えることも・・・。

きょうだいの存在を考えさせられました。

## 施設見学「てだのふあ」のご報告

「てだのふあ」のお部屋の中



3/13（木）センター利用者の保護者さまが立ち上げられた「てだのふあ」に職員一同、見学に行ってきました。「ここに来て一緒に考えていき、何かのヒントを見つけてもらえれば」と立ち上げられた気持ちなど、お話しいただきました。

～ 「てだのふあ」ってどんなところ？ ～

防府市在住で受給者証を持っている児童を対象とし、午前は児童発達支援、午後は放課後等デイサービス。保護者と子どもの良い関係、将来につながる支援、楽しさを実感できる子育てなど、一緒に考えていき、またママ友と交流できる場所。

「てだのふあ」の職員さんです。



ご興味ある方は、当センター玄関口にパンフレットを置いてあります。ご自由にお取りください。

いつも ご支援ありがとうございます！

**新規・継続賛助会員様**

(順不同)

- |             |           |          |
|-------------|-----------|----------|
| ☆加E キ ャリーさま | ☆小川 美佐江さま | ☆宮崎 雅子さま |
| ☆吉富 由美子さま   | ☆別府 登志子さま | ☆矢野 清美さま |
| ☆村上 紀恵さま    | ☆原川 健一郎さま | ☆吾郷 明美さま |
| ☆木本 孝子さま    | ☆桜井 理恵さま  |          |

**寄付・寄贈**

- ご寄贈いただきました。  
☆原田さま (書籍)  
☆小西さま (玩具)

世界自閉症啓発デーにちなむ  
自閉症の子どもたちの  
作品展示会

3/31~4/4 山口県庁1階エントランスにて作品展示会がありました。当センターの利用者さんの作品も展示されました。絵画、書道、陶芸など、多彩な表現が感じられ、楽しませてくれる作品展示会でした。



実習生の皆さん  
お疲れさまでした



それぞれ、あっという間の3週間でした。

何かを学んでくれたかな？



それぞれの夢に向かって頑張ってください。

実習中は皆様にご協力いただき、ありがとうございました。



**センターからのお知らせ**

★ 指導について

規約にもお示しているように、利用者の方の都合による当日のキャンセルは、その時間をキープしているため、指導料が発生します。なお、原則として、振替えを取ることができませんのでご了解ください。

★ 年会費と手数料について

**指導料口座引き落としされている方へ**

今年度より消費税が8%になりました。それに伴い、4月の自動引き落とし手数料が**108円**に変わります。ご了承ください。

また、今年度の年会費(3,000円)を6月の指導料と一緒に引き落とさせていただきますのでご準備ください。

**引き落とし以外の方へ**

振込の方は6月末までに今年度の年会費(3,000円)をお願いいたします。

編集後記……

わくわくの春です。いろんな春の便りが届きます。花の香り、小鳥のさえずり、つくしんぼ……。そんな中、すてきな成人式のお便りが届きました。おめでとうございます！！利用者さんからの成長のお便りは職員にとって、一番うれしいお知らせです♪これからも、たくさんのうれしいお便りが届くといいな……。

